

入試に出た漢字小テスト 7

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

① ザツシを本屋で購入する。	
② ムチュウになって取り組む。	
③ 十分もすればコウカが表れる。	
④ 品質がホショウされた商品。	
⑤ コピー機がコショウする。	
⑥ 率先して行事に取り組む。	
⑦ 重さの均衡がとれている。	
⑧ 自分の分かる範囲で解く。	
⑨ 都心を離れ郊外で暮らす。	
⑩ 任務を遂行する。	

入試に出た漢字小テスト 8

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

① 実験をココロミル。	
② 徐々に葉が赤みをオビル。	
③ 森の中から熊がスガタを現す。	
④ あまりの喜びにムネがつまる。	
⑤ 川が激しいイキオイで流れる。	
⑥ 穏やかな性格。	
⑦ 楽しみで気持ち弾む。	
⑧ 紛らわしい問題。	
⑨ 高い場所から景色を眺める。	
⑩ テーブルクロスで覆う。	

入試に出た漢字小テスト 7

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

①ザツシを本屋で購入する。	雑誌
②ムチュウになって取り組む。	夢中
③十分もすればゴウカが表れる。	効果
④品質がホショウされた商品。	保証
⑤コピー機がコショウする。	故障
⑥率先して行事に取り組む。	そっせん
⑦重さの均衡がとれている。	きんこう
⑧自分の分かる範囲で解く。	はんい
⑨都心を離れ郊外で暮らす。	こうがい
⑩任務を遂行する。	すいこう

入試に出た漢字小テスト 8

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

①実験をココロミル。	試みる
②徐々に葉が赤みをオビル。	帯びる
③森の中から熊がスガタを現す。	姿
④あまりの喜びにムネがつまる。	胸
⑤川が激しいイキオイで流れる。	勢い
⑥穏やかな性格。	おだ
⑦楽しみで気持ちが弾む。	はず
⑧紛らわしい問題。	まぎ
⑨高い場所から景色を眺める。	なが
⑩テーブルクロスで覆う。	おお

入試に出た漢字小テスト 9

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

①身の回りにホウフにある物質。	
②このあとのテンカイ次第。	
③シンコクさを増す状況。	
④小説のクライマックスにコウフンする。	
⑤メンミツな計画を立てるべきだ。	
⑥健康のために糖分を控える。	
⑦夕ご飯の香りが漂ってくる。	
⑧山に行き、大自然に浸る。	
⑨お年寄りに席を譲る。	
⑩額から汗が噴き出る。	

入試に出た漢字小テスト 10

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

①たきぎをモヤして芋を焼く。	
②質の悪い商品を取りノゾく。	
③双子だが顔はあまりニていない。	
④猫の手もかりたい忙しさだ。	
⑤ムズかしい問題に取り組む。	
⑥自然の恵みを享受する。	
⑦この本の顕著な特徴を指摘する。	
⑧夜は静寂に包まれる。	
⑨メールが頻繁に送られてくる。	
⑩行事でクラスに貢献する。	

入試に出た漢字小テスト 9

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

①身の回りに <u>ホウフ</u> にある物質。	豊富
②このあとの <u>テンカイ</u> 次第。	展開
③ <u>シンコク</u> さを増す状況。	深刻
④小説の <u>クライマックス</u> に <u>コウフン</u> する。	興奮
⑤ <u>メンミツ</u> な計画を立てるべきだ。	綿密
⑥健康のために糖分を <u>控</u> える。	ひか
⑦ <u>タゴ</u> 飯の香りが <u>漂</u> ってくる。	ただよ
⑧山に行き、大自然に <u>浸</u> る。	ひた
⑨お年寄りに席を <u>譲</u> る。	ゆず
⑩ <u>額</u> から汗が <u>噴</u> き出る。	ひたい

入試に出た漢字小テスト 10

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

①たきぎを <u>モ</u> やして芋を焼く。	燃
②質の悪い商品を取り <u>ノゾ</u> く。	除
③双子だが顔はあまり <u>ニ</u> ていない。	似
④猫の手も <u>カ</u> りたい忙しさだ。	借
⑤ <u>ムズカ</u> しい問題に取り組む。	難
⑥自然の恵みを <u>享</u> 受する。	きようじゆ
⑦この本の <u>顕</u> 著な特徴を指摘する。	けんちよ
⑧夜は <u>静寂</u> に包まれる。	せいじやく
⑨メールが <u>頻</u> 繁に送られてくる。	ひんぱん
⑩行事でクラスに <u>貢</u> 献する。	こうけん

入試に出た漢字小テスト 11

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

① 今カンシンのある出来事は何か。	
② 新店舗のカンバンをかかげる。	
③ 日本人のケンケイ的な考え方。	
④ 社会のコンカンを揺るがす事件。	
⑤ ヨットのソウジユウの仕方を習う。	
⑥ 体育館の床に座る。	
⑦ 先生に諭されて直した。	
⑧ 狭い洞窟を進んでいく。	
⑨ これに懲りてもうやらない。	
⑩ 宝物を扱うように接する。	

入試に出た漢字小テスト 12

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

① ここにきて疲れをオボえ始める。	
② 両親をササえるために家事をする。	
③ 行事を成功にミチビこう。	
④ 海外からマネかれた教授。	
⑤ カウンターに荷物をアズける。	
⑥ 書類を送るように催促する。	
⑦ 珍重すべき絶滅危惧種。	
⑧ 太陽の光が刺激となる。	
⑨ たぬきに類似した動物。	
⑩ ある一点を凝視する。	

入試に出た漢字小テスト 11

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

① 今カンシンのある出来事は何か。	関心
② 新店舗のカンバンをかけたげる。	看板
③ 日本人のテンケイ的な考え方。	典型
④ 社会のコンカンを揺るがす事件。	根幹
⑤ ヨットのソウジュウの仕方を習う。	操縦
⑥ 体育館の床に座る。	すわ
⑦ 先生に諭されて直した。	さと
⑧ 狭い洞窟を進んでいく。	せま
⑨ これに懲りてもうやらない。	こ
⑩ 宝物を扱うように接する。	あつか

入試に出た漢字小テスト 12

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

① ここにきて疲れをオボえ始める。	覚
② 両親をササえるために家事をする	支
③ 行事を成功にミチビこう。	導
④ 海外からマネかれた教授。	招
⑤ カウンターに荷物をアズける。	預
⑥ 書類を送るように催促する。	さいそく
⑦ 珍重すべき絶滅危惧種。	ちんちよう
⑧ 太陽の光が刺激となる。	しげき
⑨ たぬきに類似した動物。	るいじ
⑩ ある一点を凝視する。	ぎようし

臨時休業中の課題冊子「語彙」に関するプリント」の復習4

一年（ ）組（ ）番 氏名（ ）

例文のぼう線部の言葉を使って短文を作ろう。文中での使い方によって、ぼう線部の言葉の形を変えてもかまいません。(例) 鎚を削る ↓ 鎚を削った

【例文】言葉に対する意識が低く、失言して更迭される政治家が多い。

【意味】ある地位や役目についている人をやめさせ、他の人にかえること。

【短文作り】

【例文】日本のアニメは、日本の文化のコンテンツとして需要が増えてきている。

【意味】情報の内容や中身。

【短文作り】

【例文】横柄な態度をとってしまい、周囲から反発されてしまった。

【意味】人を見下した、いばった態度。態度が大きいこと。

【短文作り】

【例文】これまでの苦悩が昇華されて新しい作品を生み出すことができた作家。

【意味】低い状態から高度の状態へとたかまること。

【短文作り】

【例文】あのとときのケンカが尾を引くことで、二人の関係は冷え切ったままだ。

【意味】なにかの影響があとあとまで残ること。

【短文作り】

臨時休業中の課題冊子「語彙」に関するプリントの復習

一年（ ）組（ ）番 氏名（ ）

例文のぼう線部の言葉を使って短文を作ろう。文中での使い方によって、ぼう線部の言葉の形を変えてもかまいません。(例) 鎚を削る ↓ 鎚を削った

<p>【例文】大変な状況にあるが、生徒のことを考えて卒業式を敢行した。</p>	<p>【意味】無理や困難があることを知りながら、あえて行うこと。</p>
<p>【短文作り】</p>	
<p>【例文】オリンピックが延期されることを前提に、練習メニューを組む。</p>	<p>【意味】物事が成り立つために必要な土台となる条件。</p>
<p>【短文作り】</p>	
<p>【例文】今回の災害によって、社会システムの欠点が浮き彫りになった。</p>	<p>【意味】関係のある色々なことを示すことで、事実がはっきりわかるようにすること。</p>
<p>【短文作り】</p>	
<p>【例文】この公園には随所に桜が植えられている。</p>	<p>【意味】いたるところ。</p>
<p>【短文作り】</p>	
<p>【例文】信頼され重用されていたが、弓を引くことになった臣下。</p>	<p>【意味】つかえていた主人に対して手向かう。人に反抗する。</p>
<p>【短文作り】</p>	

臨時休業中の課題冊子「語彙」に関するプリント」の復習6

一年（ ）組（ ）番 氏名（ ）

例文のぼう線部の言葉を使って短文を作ろう。文中での使い方によって、ぼう線部の言葉の形を変えてもかまいません。(例) 鋸を削る ↓ 鋸を削った

<p>【例文】けがで一年間のブランクがあったが、ベンチに入ることができた野球選手。</p>	<p>【意味】一定の期間、仕事などから遠ざかっていたこと。</p>
<p>【短文作り】</p>	
<p>【例文】計画的に勉強を進めたことが功を奏する結果となった。</p>	<p>【意味】前もってやっておいたことが、うまく効果をあらわす。</p>
<p>【短文作り】</p>	
<p>【例文】有名人のリップサービスをうのみにしてはいけない。</p>	<p>【意味】口先だけで調子のいいことやお世じを言うこと。</p>
<p>【短文作り】</p>	
<p>【例文】自由を標榜する学校だが、現実にはまだそれには遠い状況だ。</p>	<p>【意味】自分の主義・主張・立場などを、公然とかかげること。</p>
<p>【短文作り】</p>	
<p>【例文】見事第一志望の高校に合格し、安堵に胸をなでおろした。</p>	<p>【意味】心配事がなくなって、ほっとすること。</p>
<p>【短文作り】</p>	